

学校教育目標

自ら考え 自らの力で 未来を切り拓く宮野浦の子ども ～自律・協働・創造～

本校ホームページ <http://www.sakata.ed.jp/miyanoura/>



令和5年12月20日号
発行:酒田市立宮野浦小学校

つながり

学校教育目標に掲げている「協働」には、学級での活動、異学年交流、地域学習、校外学習等を通して、様々な人たちと対話を重ねながら学び続けて欲しいという願いを込めています。

2学期5年生が、幼稚園・保育園児との交流、高齢者疑似体験、地区高齢者へ配達する弁当に添える手紙とふれあい交流会を総合的な学習を中心に活動してきました。本校体育館では、「園児 VS 5年生」のドッジボール対決で、大激戦の末園児勝利に導き大喜びする姿を見ました。コミセンでは、クリスマスソングの演奏と校歌を斉唱し大きな拍手をいただきました。校歌を一緒に口ずさんでくださる方もいらっしゃり、会場が温かい雰囲気になりました。活動前の担任の準備は時間がかかりましたが、教師や大人が及ぶことができないところまで、子どもたちが互いに思いやり、支え合う人間関係を育む姿がとても素敵でした。子ども同士だからできる援助があり、問題を解決していくことができるものがあります。課題を抱えている人同士、同じ視点から援助が得られるということが大きな影響力を持ちます。活動を通して、コミュニケーションスキルを向上させ、自尊心や自己認識を高めることができます。

登校班や清掃などの縦割り活動も「つながる学習」ができる場と考えています。リーダーシップ・フォロアーシップが育つ子もいれば、なかなかうまくいかない子もいます。その時に、教師や保護者のみなさん、大人がどんな関わり方をすれば良いかを考えていく必要があります。基本は、『子どもたちが考え、子どもたちから行動する』ことですが、我々教員も悩む場面が多々あります。保護者のみなさんとも考えを共有しながら進めていきたいと考えます。

これからも『つながり』を意識した学習環境をつくっていきます。子どもたちのつながりは、もちろんですが、大人同士（教師・保護者・地域の方も）もつながり子どもが育つ見守りをお願いいたします。



☆学校統合に関して☆

PTA 会長さんからお知らせがあったように、アンケート結果を各所にお伝えしたという報告を受けました。また、説明会配付資料については、リンク先 URL のお知らせがあった通りです。子どもたちの学びの場について、全てのみなさんから考えていただくことをお願いいたします。

校長